

ふらっと.come!

令和2年6月15日 第66号

発行者 特定非営利活動法人船橋福祉相談協議会

基幹相談支援センター「ふらっと船橋」

〒273-0021 船橋市海神1-31-31 シュネス海神101

TEL 047-495-6777 FAX 047-495-6776

HP <http://flat-funabashi.com/>

Email flat-funabashi@key.ocn.ne.jp



様々な新年度・・・

ふらっと船橋 所長 清水 博和

今年の年度替わりは、やはり例年とは異なる感覚の中でのスタート。世の中が自粛等をはじめて数か月が経過した今、皆様の地域ではどの様な対策、方策もしくは今後に向けての課題整理等を進めておられるでしょうか。「新しい生活様式」では4つの実践例が提案されています。

改めてお話することでも無いのですが、この期間中に関係者の方々には当方の業務において何らかのご不便など支障をきたす事態を招いていたとすれば、考えられる術としてご理解を頂く必要があらうかと考えて記載させていただきます。

当協議会としても、船橋市ともその対応策については検討し、現在も留意をしているところです。(日々の検温、消毒、手洗い、換気、対応時のマスク着用等)。非常事態宣言期間中は在宅勤務や時差出勤など、相談員を守る形態を取り入れてきました。密を避けるために会議体への参加や開催は延期ないし中止の方法を選択させていただきました。現在も時差出勤など若干は通常とは異なる部分もありますが、mini(執務室)を含めて開所をしております。

ふらっと船橋でも昨年の5月より事業所間においてはインターネット回線を使用した「Skype」でのWEB会議を実施しております。中核地域生活支援センターにおける定例会議では「ZOOM」での開催と、事業所に居ながら会議への参加が可能になっております。皆さんもこれまでに同様の手法を取り入れていると存じます。確かに便利であり三密を避ける手法としては合理的です。ただ、相談者や関係機関の皆様が全て対応可能かどうかは疑問ではあります。適材適所と言いますか、必要な方に必要な対応を基本とし、今後もWEB会議を含めた形態での会議、研修等も一つの方策として検討していきたいと考えます。

マスクや消毒薬の流通も以前よりは店頭で見かける場面も多くなり、お手元にも届いていることと思われれます。しかし、これからの時期は外出時のマスクの着用は更に熱中症への配慮や対応も併せて留意が必要となります。報道では熱中症対策の一つとして、外出時に混みあった場所でなければマスクを外すことも必要と話しています。(混みあったという基準が曖昧ではありますが)私はバイクでの移動が多いので、この時期から乗車時はマスクを外しております。ヘルメットにマスクとなるとヘルメット内部はかなり濃密な空間となり、かえって呼吸がしにくくなります。

この問題が収束するまでの見通しは定かではない状況の中で、職場や相談員個々も含めてどう向き合っていくのか、予防への注意意識はまだまだ継続されます。

相談支援は「face to face」になる場面も多いので、今後も新しい生活様式を参考に基本姿勢はこれまでと変わりが無い支援を心がけていければと考えます。皆様もご留意くださいませ。



復帰しました！

船橋市役所 障害福祉課 米田 麻衣

ご無沙汰しております。約3年ぶりに産休・育休から復帰しました、米田と申します。再び相談支援系の事業班への所属となりました。

産休・育休を頂き、私自身が「一市民」として日々子育てをしながら生活をした中で強く感じたことがあります。それは街の中に溢れている、すぐ隣にある『小さな幸せ（福祉）』です。

子どもと一緒に外に出かけると、年配の方が声をかけてくれ、触れ合ってくれる。バスに乗れば席を譲ってくれる人がいる。大荷物を持っていると、運ぶのを手伝ってくれる人がいる。どれも些細なことですが、私にとって嬉しいことばかりでした。知らない人だけど、どこかで繋がっている。一人で子育てをしている訳ではない。身近にこんなにも『小さな幸せ（福祉）』があるという、とても大切な事に気づかされました。

さて、復帰したところで再び市の職員として、いかに船橋市の障害福祉施策を推し進めて行くか？特に事業班の仕事は、基幹相談支援センターや地域生活支援拠点等の比較的大きな枠組みで、市民全体の『幸せ（福祉）』につながる様な取り組みを行っていきます。もちろん市だけでは進めていけないものではありませんので、引き続き関係機関の皆様と協力していければと思っております。

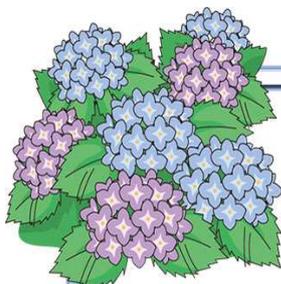
新型コロナウイルスの関係で慌ただしい中ではありますが、早く仕事の勘を取り戻し、お役に立てるように頑張りますので、改めましてよろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします

ふらっと船橋 相談員 上野 未来

はじめまして。5月末より相談員として勤務させていただいております、上野未来（うえのみらい）と申します。以前は総合病院のソーシャルワーカーとして勤務しており、疾患の後遺症で障害を持った方の支援をさせていただくことはありました。ですが、障害福祉分野を専門として勤務することは初めてですので、制度や法律、用語の意味、関わりのある事業所がどこに立地しているのか？も含めて勉強づくしの毎日です。

現在は他市にて生活していますが、生まれも育ちも船橋市ですので、聞き覚え・見覚えのある土地で働けることに安心感を覚えています。とはいえ、市民として過ごすのと同じ意識や感覚でいては、いつまで経っても専門職としてお役に立てませんので、しっかりオンオフ切り替えて業務に取り掛かりたいと考えています。少しでも早く先輩方・関係者の皆様、また相談者の皆様のお力になれるよう精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



6月といえば.. 紫陽花ですね！

紫陽花は6月から7月にかけて開花し、白、青、紫、または赤色のがくが大きく発達した装飾花を持ちます。原産地は日本でヨーロッパ、アメリカなどで観賞用に広く栽培されています。花言葉は「辛抱強い愛情」「一家団欒」「家族の結びつき」などです。梅雨の季節ですが、雫がついた紫陽花もきれいですよね。



募集中!

ふらっと船橋では相談員を募集しております。相談支援に関心のある方をお待ちしています！応募にあたり資格要件に関する詳細は、直接お問い合わせ下さい。

047-495-6777

採用担当：清水